

***** 佛事の常識・非常識 *****

Q:合掌する時に、目を開けていてもいいのですか？ A:目をしっかり見開いて下さい。

先日、納骨なさった方からご質問頂きました。納骨の際に、目を閉じて合掌していただろうの間にかご遺骨が納まってしまって、どこに納まったのかよく分からなかったそうです。なるほど、そういうこともあるのだと少し驚きました。「合掌して下さい」と声をかけられると、反射的につい目を閉じてしまう方もおられるようです。なんとなくそうした方が恭しい感じがするからでしょうか。そこで私自身、どんなふうに合掌しているのか振り返ってみました。まずご本尊の仏様を瞻仰^{せんごう}します。これはご本尊の仏様を仰ぎ見ることです。そして両手にしっかりお数珠を入れて、ナンマンダブツ・・・とお念仏を称え、お念仏を称え終わるタイミングで礼拝します。つまり頭を下げるのですが、この頭を下げた瞬間に若干目を閉じています。しかし頭を上げると、またパッと目を開いています。頭礼している瞬間だけ、少し目を閉じています。長々と目を閉じていると、ドンドン儀式が進行していくことはあり得ます。逆に言うと、儀式中はそれ程長々とは目を閉じなくてよいということでもあります。こんな素朴な質問が意外に重要です。なんなりとお尋ね下さい。

***** ハッピープレゼントクイズ *****

クイズに答えて景品をゲットしよう！！

正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント。

問:2024年度に新紙幣が発行されるそうですが、新1万円札に

印刷される人物は誰でしょう？次の3つの中から選びなさい。

- ①毛沢東 ②伊藤四朗 ③渋澤栄一



答えの番号と感想と、住所・氏名をハガキか fax で徳成寺まで送って下さい。

fax の受付は、朝8時～夜9時までとさせていただきます。

〒760-0017 高松市番町 2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係まで
ふるってご応募下さい。毎月22日締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせていただきます。
先月の答え、③の瀬戸芸でした。夏会期・秋会期もごさいます。お楽しみに♪

***** 坊守の月イチブログ *****

差し上げます！ お盆用の回り灯籠

急に暑くなってきましたが皆様お元気でお過ごしてでしょうか。

夏と言えば仏教徒はお盆ですね。

一年に一度、灯籠を目印に亡くなった人があの世から帰ってくると伝えられています。普段は仏教徒を意識していない人でもお盆だけはしっかりと定着しているのではないのでしょうか。

今回、お引越しをされる門徒さんが

「お家が手狭になるので使ってくれる方に差し上げて下さい」

とのことで、新品に近い回り灯籠をお預かりしています。

カサブランカの花が描かれています。

灯籠、まだ買ってないの、かなり古くなったのでそろそろ買い替えたいの、とお考えの方は☎087-821-6348 徳成寺までご連絡下さい。

この夏も元気で盆をお迎えしましょう。

@かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡下さい。

